

城西国際大学 環境社会学部 深沢ゼミ  
生物環境調査報告 No. 1 (2014.06.20)

1. 求名地区 農業用水路の生物調査

●5月24日 大学周辺の幾つかの農業用水路に生息する生物の調査を行いました。多量の降雨の後で水量も多く、網を用いての採取では1 cmの小魚が数匹採取されたのみでした。

●5月31日 大学北東の農業用水路(川幅90~120 cm、水深40~60 cm)が東金線の下で交差する地点で釣りを行いました。釣り針は2号、餌はシマミミズを用いました。学生4名1時間での釣果はギンブナ 3匹、タナゴ 3匹 などでした。



ギンブナ 体長6cm



タナゴ 体長5cm

## 2. ホタル生息確認

### ●松之郷地区 ホタルの生育を確認

6月1日、松之郷地区の川近くの田周辺でゲンジホタルを採取された個体を同定しました。この地域では毎年ホタルの光が観察されていましたが、今回生息が確認されました。



ゲンジボタル♂ 体長13mm、幅4.8mm